

	三潯	校 訓	自 主 協 力	仲間と未来を語り、共に未来を創る 力を身につけた生徒の育成 「時」・「場」・「礼」
---	----	--------	------------------	---

ぶんせき こうちよう さの あつし
《文責》校長：佐野 淳

“最高!”の3年生、有終の美を!

3年生にとって中学校へ通う最後の1週間を迎えました。明日・明後日は公立一般入試、そして3/10(金)が卒業式…。3年生への激励・慰労を中心に全校生徒に下記の放送メッセージを送りました。

<R5.3/3(金) お昼の放送~校長より>

《前略》まずは3年生の皆さんへ。3年生の皆さんは今日を終えると、三潯中に通うのは来週1週間のみとなります。3/7(火)・8(水)は、公立一般入試、そして、3/10(金)は卒業式です。入試においては、有終の美を飾るべく万全の体調でこれまでの頑張りの成果を十二分に発揮し、望む進路を実現してほしいと願っています。また最後の1週間は、本校の行動目標である「時を守り、場を整え、礼を正す」の範を後輩たちにしっかりと示してほしいと思います。そして最後の卒業式には誇りある三潯中生徒として堂々と胸を張って臨んで下さい。その卒業式ですが、式典全体を通じて、マスクを外すことを基本としています。ただし、健康上の理由など各自の事情があると思うので、マスクの着用は各自の判断となります。着用を強制するわけではありません。皆さんが気持ち良く笑顔で卒業してほしいと願っていますので、お互いの判断を尊重して臨みましょう。そして、厳粛かつ緊張感のある最高に素敵な卒業式を作り上げましょう。さて、1・2年生の皆さんは、卒業式には全員の参加ではありませんが、この1週間、改めて3年生への卒業を祝う気持ちと、これまで行事や部活動等でお世話になった感謝の気持ちを持つとともに、3年生の姿からいろんなことを学び感じ取ってほしいと思います。そして、卒業後には三潯中を引っ張るリーダーとして、1年生に範を示す中堅学年として、その自覚をしっかりと持って3/24本年度の修了式を迎えてほしいと思います。3学年揃っての最後の1週間が、最高の時間となることを切に願います。《後略》

“学校評価”をもとに、更なる充実した学校づくりを! 《※自己評価…4件法》

学校プランに基づいた自己評価・学校関係者評価を行いました。次年度に生かしたいと思います。

観 点	具体的な取組	自己評価	学校関係者(地域学校協議会委員)評価(意見)
学びをつなぐ授業	・めあてとまとめが対応し、書く活動を取り入れた振り返りの場がある授業の実施 ・Chromebookの積極的活用	3	・子どもたちは落ち着いて学習に取り組めており、調べ活動や意見交流など、普段からCromebookを使っている様子に感心。
楽しい学校	・「くるめアクションプラン」に基づいた対応 ・いじめ・不登校対策委員会での検討 ・教育相談活動の実施	2	・学校での子どもたちの様子から、楽しく学校生活を送っていることがうかがえる。 ・教室に入れない生徒がいることが気にかかる。
笑顔の先生	・みづまスタイルを位置づけた授業公開 ・会議の目的と参加人数・時間設定・回数が適切か見直す。	4	・先生たちが互いに授業を見せ合い切磋琢磨することは、子どもたちにも良い影響を与える。 ・目的と目標を共有することが大切だと思う。
協働する学校・家庭・地域	・学力向上のための家庭学習習慣の定着・強化を図る。 ・スローメディアの取組を三潯中校区の共通の取組として定着させる。 ・各小学校と連携した三潯中校区学習習慣定着の取組を共通して行う。	3	・家庭生活は保護者の責任であり、先生たちは学校での指導をしっかりとってほしい。 ・学校と家庭と地域が一体となって取り組むことが子どもたちの成長につながると思う。 ・スマホ等の問題は最終的に保護者の責任であるが、学校で情報モラルなどの教育を行うことも大切にしてほしい。

2/24 1年授業参観・2年進路説明会への参加(観)に感謝!

2/24(金)午後、1年生は授業参観、2年生は進路説明会を行いました。各学年とも多くの参加(観)を頂き【下記参照】、誠に有り難うございました。今後とも学校に気軽に積極的にお越し頂き、学校と家庭(教職員と保護者)との円滑な連携が図れ、学校教育活動が益々充実することを願います。

★1年～授業参観

⑤1-2家庭(11名)・1-4理科(10名)

⑥1-1数学(18名)・1-3英語(13名)・1-5国語(11名)



☆2年～進路説明会(1組…24名,2組…26名,3組…27名,4組…26名,5組…26名)

<会次第>

1. 開会の言葉 2. 学校長より 3. 中学校からの説明
- (1) 進路実現へのステップについて (2) 中学校卒業後の学びの道
- (3) 進学について～◆高校等の特徴・特色 ◇高校の学科・コース(通学区)
- (4) 高校入試の仕組みについて～◆公立高校・国立高専(『一般』・『推薦選抜』・『特色化』)
◇私立高校(『専願/推薦』・『一般』)
4. 諸連絡・終わりの言葉 5. 学年懇談会



1学年箏曲学習～日本の伝統音楽に親しみ、

そのよさを味わう♪

2/20(月)1・2組、22(水)5組、24(金)3・4組、講師をお招きしての箏曲学習を行いました。音楽室に箏を2人1面で並べ、素敵な音色を奏でる貴重な体験となる授業でした。



“みづまっ子”書道界でも大活躍!!

2学期後半より筑後地区新年揮毫会に向け、各学年国語科において書写練習～清書に励んできました。1年…「大木」、2年…「雲海」、3年…「花鳥風月」の課題で出品し、校内～市内選考を経て、下記生徒が入選を果たしました。特に市内(全学年)から4名しか選出されていない『特別天賞』に本校から3名も選ばれたことは特筆すべきことだと思います。来年度の更なる活躍が期待されます。

特別天賞…2-1寺島千裕、2-4目野夏恋・山口寧子

地賞…3-1山下優菜、2-5木下歩、1-1鶴田卯月、1-2面牟田羽海、1-3浦辺実奈・徳永愛美・富松環実

人賞…3-4緒方明日香、2-2平川ひより、2-4樺島悠、1-2末次泰樹、1-3池田聖那・古賀優姫奈

1-4本田菜々美・安田瑚珀、1-5山下柚香

秀逸…3-1郷田倅輝・木下結愛、3-4井村円香、3-5廣重璃音・日隈美里、2-2小林日愛

1-1後田陽茉莉・近藤桜、1-2南里優來、1-3江崎雄惺・松川莉子、1-4矢部映真

入選…2-1松永采奈、2-4江上りの・江崎高嗣・古賀礼乃、1-2井上茉那、1-3堤優斗、1-4古賀叶衣、1-5新山友彩



筑後地区新年揮毫会 入賞作品～昇降口正面にて掲示中～

『特別天賞』3作品

☆令和4年度全国中学生人権作文コンテスト
福岡県大会久留米協議会部門
【久留米協議会賞】 2-2 田中優花



“みづまっ子”が各分野で素晴らしい活躍をしています。まさしく『文武両道』校です。

